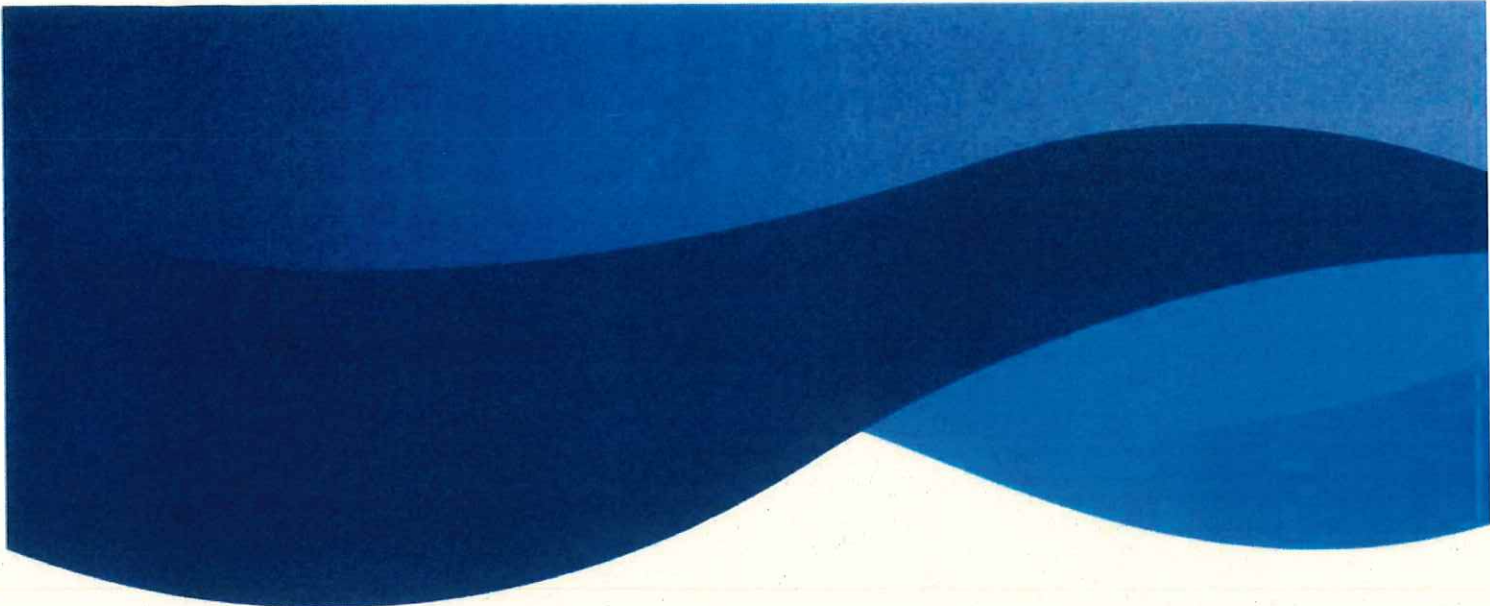




2026 年 7 月合同運営推進会

グループホーム暖談

(株)ピュアライフ島根
グループホーム暖談

R7年度 合同運営推進会議 グループホーム暖談

令和8年7月24日現在

施設名： グループホーム暖談

施設種類： グループホーム・小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）

日時： 令和8年7月24日（金曜日） 10:00

開催方法： 会議

送付人数：

利用者ご家族様	18人	高齢者安心支援センター職員	1人
地域住民代表	3人	市役所	1人

参加人数：

利用者ご家族様	1人	高齢者安心支援センター職員	1人
大社広域交番	0人	市役所	1人

参加職員：

書記： （縁）

1. 利用状況（7月24日現在）

女性	16名	男性	2名	合計	18名
平均介護度	2.7	平均介護度	4.5	平均介護度	2.9
平均年齢	88.6歳	平均年齢	89.5	平均年齢	88.7歳

*見学対応行っております。

2. 行事報告・予定

6月5日	パラマウント説明会
6月8日	認定調査
6月9日	いなさ園訪問看護
6月10日	すぎうら医院往診 職場業務改善委員会
6月12日	すぎうら医院往診
6月16日	感染症対策委員会
6月19日	父のイベント
6月21日	女性入居者退居
6月23日	体重測定 体重測定
6月24日	避難訓練
6月26日	深田医院往診
6月29日	女性入居者退居
6月30日	深田医院往診
7月1日	入居
7月4日	入居
7月7日	市役所訪問調査
7月8日	いなさ園訪問
7月10日	すぎうら医院往診
7月15日	排泄ケア勉強会

7月22日	役員会
7月21日	すぎうら医院 いなさ園訪問看護
7月23日	安全対策委員会
7月24日	運営推進委員会
7月25日	体重測定
7月28日	深田医院往診
7月30日	深田医院往診

3、ヒヤリハット報告

なし

4、事故報告

- ・ベッドからずり落ちあり。外傷なく様子観察実施。
ご家族へ報告済。
- ・車椅子からのずり落ちあり。外傷なく様子観察実施。
ご家族様へ連絡済。

5、苦情報告

なし

その他

6/10 職場業務改善委員会

前年度、同様に業務改善シートを用いて現状を踏まえて改善したい業務事項を拾い出し、優先順位をつけ改善に努めていけるよう周知した。また、一人ひとりのタイムスケジュールを提出してもらい3M（ムリ・無駄・ムラ）の削減に努めていけるよう周知した。今後、3ヶ月に一度委員会を開催し改善状況を把握していく予定。

6/16 感染対策委員会

梅雨の時期に入り、水虫になる利用者様が增加することを考慮し白癬菌について勉強会を開催した。各々が勉強会で思ったこと、気を付けていきたいことを報告書にまとめ提出した。

6/19 父の日イベント

利用者様・職員でサンドイッチ、ピザ等を作り、父の日のイベントを開催した。途中、面会に来園されたご家族様にも参加していただき賑やかなイベントになった。

6/24 避難訓練

GH・DSでの火災避難訓練を行った。前日の市内での火災のため消防署は参加されなかった。山陰防災の協力を得て避難訓練、消火訓練を行った。訓練報告書提出済。

7/7 訪問調査

調査員2名が来園され、笑の利用者様とお話をされた。後日、報告書を郵送されるとの事。

7/15 排泄ケア勉強会

GH・DS合同での勉強会を実施。GHでは重度化に伴い利用者様に対し負担を伴わないパット交換を。DSではトイレ誘導時に本人様の尊厳を損なわない声掛け、パット交換等を実践を踏まえた勉強会を行った。

7/23 安全対策委員会

3ヶ月に一度、GH・DSの委員会メンバーが集まり事故報告、ヒヤリハット報告を行い事故防止策について話し合った。

質疑応答

質：ユニットが2つありますが、重度化した際に居室変更はされますか？

応：笑ユニットの入居者様は、比較的身体状況が良く、友ユニットは車椅子操作が必要な方がほぼ占めておられます。重度化の進行に伴い、ご家族様の要望があれば変更は可能ですが、同じ建物でも慣れた職員の声、利用者様の声が聞こえる場所が本人様にとって一番安心できる場所となっておりますので可能な限り変更は見送らせていただいております。
最期のお看取りの場合、酸素吸入、点滴施行が必要な際には、居室変更の依頼をかける場合がございます。

質：避難訓練を行っておられますが利用者様も参加されましたか？

応：毎回、参加されております。この度の避難訓練は、先日のサンロード中町の火災があったため、普段とは異なる訓練を行いました。
夜間の火災を想定し皆様に居室で午睡していただいた状態からの夜勤者2名で避難誘導を行いました。職員数が少ない中での車椅子への誘導、一人ひとりへの声掛けを行いながらの避難は思った以上に時間を要しました。避難経路、手順の見直しが必要であると再確認いたしました。

質：夜間の職員人数は何人で待機されているのでしょうか？

応：夜勤は基本ユニットに1名となっております。常勤職員と専従職員での夜勤体制にはなっておりますが、利用者様の急変時、事故があった際には管理者が出勤し対応を行っております。

質：外部(保育園、小学校等)との連携はありますか？

応：コロナ以前は、交流の場を設けておりましたが現在は交流依頼も少なく行っておりません。地域住民との交流も少なくなっており年に2回程度外部のボランティア団体の方に来園して頂いております。
交流が減っているため、施設でのイベントを増やしたり外出を増やしながら生活に張りが出るよう努めております。

以上となります。